

平成19事業年度

決算報告書

第4期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

平成19年度 決算報告書

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

(単位：百万円)

区 分	予算金額	決算金額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	12,318	12,348	30	(注1)
施設整備費補助金	2,376	2,376	-	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	54	54	-	
自己収入	252	356	103	
雑収入	252	356	103	(注2)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	321	341	20	(注3)
目的積立金取崩	26	31	6	
計	15,347	15,506	159	
支 出				
業務費	9,581	9,867	287	
教育研究経費	9,581	9,867	287	(注4)
一般管理費	2,980	2,559	421	(注5)
施設整備費	2,430	2,430	-	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	356	324	32	(注6)
計	15,347	15,181	166	
収 入 - 支 出	-	325	325	

記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しています。

予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、一部の事業について平成18年度からの繰越が生じたこと等により、予算金額に比して決算金額が30百万円多額となっております。
- (注2) 雑収入については、消費税の還付があったこと及び科学研究費補助金等間接経費収入、財産貸付料収入の増加等により、予算金額に比して決算金額が103百万円多額となっております。
- (注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった寄附金の獲得に努めたこと、一部の事業について平成18年度からの繰越が生じたこと等により、予算金額に比して決算金額が20百万円多額となっております。
- (注4) 教育研究経費については、予算段階において404百万円の過小見積があったこと、教員人件費の削減に努めたこと、一部の事業について平成18年度からの繰越が生じたこと等により、予算金額に比して決算金額が287百万円多額となっております。
なお、予算修正後においては、予算金額に比して決算金額が118百万円少額となっております。
- (注5) 一般管理費については、予算段階において369百万円の過大見積があったこと、管理経費の節減に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が421百万円少額となっております。
なお、予算修正後においては、予算金額に比して決算金額が51百万円少額となっております。
- (注6) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算段階において35百万円の過大見積があったこと、(注3)に示した理由、一部の事業について平成19年度への繰越が生じたこと等により、予算金額に比して決算金額が32百万円少額となっております。
なお、予算修正後においては、予算金額に比して決算金額が3百万円多額となっております。